

令和3年度本巢市教育委員会  
事務事業の点検・評価結果報告書



令和4年8月  
本巢市教育委員会

# 点検評価結果の概要

## I. はじめに

### 1. 教育委員会事務事業の点検・評価制度の実施について

平成19年6月「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たしていくため、教育委員会の活動状況・会議の実施状況や所掌する事務の管理・執行状況について点検・評価を行う際には、学識経験者の知見の活用を図ることも規定されています。

本巢市教育委員会では、平成27年度に策定した「第1期本巢市教育基本計画（後期）」目指す人間像を「自ら学び、求め、心豊かに自立する人間」と定め、園・学校、家庭、地域社会が互いに連携・協力して教育を推進し成果を上げてきました。しかし、幼児教育・学校教育・社会教育の施策や重点が別々に分けて設けられていたため、両者の関連性・連続性に欠けるという課題も残りました。

そこで「第2期本巢市教育振興基本計画（前期）」では、基本構造を大きく見直し、目指す人間像『ふるさとをルーツに、未来を切り拓き、たくましく生き抜く人間』を具現するために、幼児教育・学校教育・社会教育が共通の目標に向かって施策を実施していく構造となるよう改善を図りました。

教育を取り巻く社会の動向を踏まえ、令和2年度から5年間に重点的に取り組むべき施策を明らかにし、本市教育の一層の推進を図っています。

令和3年度の教育委員会事務事業の点検・評価は、この「第2期本巢市教育振興基本計画（前期）」に定める項目ごとに点検・評価することとし、今後の効果的な教育行政の推進及び市民への説明責任を果たすことを目的として、ここにその結果を報告いたします。

## Ⅱ. 点検・評価の実施方法について

### 1. 評価の対象

教育委員会が令和3年度に実施した、会議・調査活動及び事務事業について点検・評価を実施する。

- ・ 教育委員会の活動状況、教育委員会会議の実施状況等
- ・ 本巢市教育振興基本計画の方針ごとの主要施策の執行状況、事務事業の執行状況

### 2. 評価の進め方

#### (1) 一次評価

教育委員会事務局において評価対象事業等の自己評価を実施する。

#### (2) 二次評価

一次評価を基に、評価委員（教育に関し学識経験を有する者等）により二次評価を実施する。

#### (3) 最終評価

教育委員会は、一次評価・二次評価の結果を踏まえ、最終評価を実施し報告書にまとめ、議会に提出するとともに公表を行う。

### 3. 点検・評価の基準

点検・評価は、対象事業の必要性、効率性、有効性、達成度の視点から評価を行う。また、下記の評定基準により総合的に評価を行う。

<総合評価>

次の4区分により達成度の評価を行いました。

評 定	内 容
A	順調に達成しているもの
B	おおむね順調に達成しているもの
C	達成見込みであるが課題があるもの
D	順調でないもの

### Ⅲ. 評価結果の概要

#### 1. 教育委員会の活動状況

令和3年度の教育委員会の活動状況の点検評価は、下記のようになりました。

	評価
(1) 教育委員会の会議の活動状況	
①教育委員会の開催	A
②総合教育会議の開催	A
③点検・評価委員会の開催	A
(2) 調査活動の状況	
①学校訪問	—
②先進地視察	—
③市町村教育委員会連合会研究総会	A

#### 2. 事務事業の執行状況

令和3年度の施策別の点検評価は、下記のようになりました。

##### 方針1 統合された知・徳・体

・生きて働く学び	評価
施策(1) 確かで豊かな学びの育成 (6項目中の評価、A：5項目、B：1項目)	B
施策(2) 個性や能力を伸ばす教育の推進 (6項目中の評価、A：6項目、B：0項目)	A
施策(3) 「数学のまちづくり」の推進 (2項目中の評価、A：1項目、B：1項目)	B
施策(4) 英語教育の推進とグローバルな視野の醸成 (4項目中の評価、A：2項目、B：1項目、—：1項目)	B
施策(5) ICTを活用した情報教育の推進 (3項目中の評価、A：0項目、B：3項目)	B
施策(6) 指導者の資質向上 (4項目中の評価、A：3項目、B：1項目)	B

・豊かな心	評価
施策(7) キャリア教育の充実 (3項目中の評価、A：1項目、B：2項目)	B
施策(8) 地域ぐるみの道德教育の深化 (2項目中の評価、A：1項目、B：1項目)	B
施策(9) 人権教育の推進 (2項目中の評価、A：2項目、B：0項目)	A
施策(10) 心を動かす体験活動の充実 (5項目中の評価、A：4項目、B：1項目)	B

施策(11) 読書活動・図書館教育の充実 (3項目中の評価、A：3項目、B：0項目)	A
---	---

・健やかな体

評価

施策(12) 体力向上・健康増進を図る運動習慣 (6項目中の評価、A：4項目、B：2項目)	B
施策(13) 「ウォーキング・ランニングのまちづくり」の推進 (2項目中の評価、A：1項目、B：1項目)	B
施策(14) 質の高い学校給食提供・食育の推進 (3項目中の評価、A：3項目、B：0項目)	A
施策(15) 健康教育・命を守りきる教育の推進 (2項目中の評価、A：2項目、B：0項目)	A

方針2 安全・安心な園・学校、家庭、地域

評価

施策(16) 各園・学校や地域の特色を生かしたマネジメント (4項目中の評価、A：3項目、B：1項目)	B
施策(17) コミュニティ・スクールの発展 (3項目中の評価、A：2項目、B：1項目)	B
施策(18) 子供たちの成長を支える地域学校協働活動の推進 (3項目中の評価、A：2項目、B：0、項目－：1項目)	A
施策(19) いじめ・問題行動の未然防止 (3項目中の評価、A：3項目、B：0項目)	A
施策(20) 教育相談・特別支援教育・インクルーシブ教育の充実 (4項目中の評価、A：4項目、B：0項目)	A
施策(21) 困難を抱える家庭への教育支援の充実（教育の機会均等の確保） (3項目中の評価、A：3項目、B：0項目)	A
施策(22) 家庭教育への支援 (3項目中の評価、A：3項目、B：0項目)	A
施策(23) 幼・小・中の一貫教育 (3項目中の評価、A：3項目、B：0項目)	A
施策(24) 防災教育・安全教育の充実 (3項目中の評価、A：2項目、B：1項目)	B
施策(25) 園・学校、社会教育施設・環境の整備 (5項目中の評価、A：4項目、B：1項目)	B
施策(26) 「チーム学校」の推進と教職員の勤務環境の向上 (4項目中の評価、A：3項目、B：1項目)	B

### 方針3 ふるさとへの愛着と誇り

	評価
施策(27) 「ふるさと本巣市」を学ぶ教育の推進 (3項目中の評価、A:2項目、B:1項目)	B
施策(28) 社会参画力の育成・ボランティア教育の推進 (2項目中の評価、A:2項目、B:0項目)	A
施策(29) 本巣市を担うリーダー育成の推進 (2項目中の評価、A:1項目、B:0項目、-:1項目)	A
施策(30) 青少年健全育成の充実 (3項目中の評価、A:1項目、B:1項目、-:1項目)	B
施策(31) 歴史・文化活動の推進 (4項目中の評価、A:3項目、B:1項目)	B

## IV. 点検評価結果の内容について

### (1) 教育委員会の活動状況

評価

#### ①教育委員会会議の開催

A

教育委員会会議の開催状況については、会議を13回、議案50件の審議を厳正に行いました。また、委員会終了後には、委員からの情報提供や、事務局からの事務事業の進捗状況その他の報告に関し、委員と事務局との意見交換を活発に行いました。

#### ②総合教育会議の開催

A

地方教育行政法の改正により、市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り教育課題を共有するため、平成27年度から設置が義務化となり、開催しています。

会議では、「全国学力・学習状況調査」、「教科専門指導員」、「子供学芸員・ジュニア司書」、「幼稚園の運動遊び」について、市長等と意見交換を行いました。特に教科専門指導員による教科指導の充実についての報告は、事業の効果が十分伺えました。

#### ③点検評価委員会

A

令和2年度に実施した教育委員会事業についての点検・評価結果を協議し、報告書をまとめました。

### (2) 調査活動の状況

評価

#### ① 学校訪問

—

1月13日に根尾幼稚園、外山小学校の訪問は実施しましたが、1月27日以降に予定をしていました弾正幼稚園、糸貫西幼稚園、真桑幼稚園、弾正小学校、一色小学校、土貴野小学校、真正中学校、糸貫中学校については新型コロナウイルスの感染症対策のため訪問を控えました。

② 先進地視察

—

新型コロナウイルスの感染症対策のため事業を控えました。

③ 市町村教育委員会連合会研究総会

A

新型コロナウイルスの感染症対策ためオンラインで開催しました。県内教育委員会の実践する具体的活動も参考にしながら教育委員相互で交流ができました。

(3) 各施策における事務事業の執行状況

方針1 統合された知・徳・体

・生きて働く学び

施策(1) 確かで豊かな学びの育成

評価

1) 幼児教育における「非認知能力」を高める工夫	A: 4 ・ B: 0	A
2) 教科の本質に根ざした授業改善	A: 3 ・ B: 0	A
3) 「教科専門指導」の配置	A: 2 ・ B: 0	A
4) 思考力・判断力・表現力を身に付ける指導	A: 4 ・ B: 0	A
5) 個別最適化された学びを支える「本巣市型G I G Aスクール」	A: 3 ・ B: 1	B
6) 生涯にわたり学び続ける場の充実	A: 2 ・ B: 0	A

施策(2) 個性や能力を伸ばす教育の推進

評価

1) 自発的な遊びの充実	A: 2 ・ B: 0	A
2) 学校における個性伸長学習	A: 1 ・ B: 0	A
3) 「やってみたい」「おもしろい」を引き出す機会づくり	A: 4 ・ B: 0	A
4) 中学校部活動	A: 5 ・ B: 0	A
5) 各種展覧会・コンクールの実施	A: 1 ・ B: 0	A
6) 生涯にわたる個性の伸長	A: 2 ・ B: 0	A

施策(3) 「数学のまちづくり」の推進

評価

1) 園・学校における数学教育の推進	A: 1 ・ B: 2	B
2) 社会教育における数学教育の推進	A: 5 ・ B: 0	A

施策(4) 英語教育の推進とグローバルな視野の醸成

評価

1) 幼・小・中一貫した英語教育の推進	A: 4 ・ B: 0	A
2) A L TとJ T Eの配置	A: 4 ・ B: 0	A
3) 実践的な英語活用能力の育成	A: 2 ・ B: 1	B
4) 大きく視野を広げ、世界から本巣市を見つめ直す青少年派遣事業	—	—

施策(5) I C Tを活用した情報教育の推進

評価

1) 情報活用能力の育成	A: 3 ・ B: 1	B
2) プログラミング教育の推進	A: 1 ・ B: 2	B
3) 情報モラル教育の推進	A: 2 ・ B: 1	B

**施策(6) 指導者の資質向上**

評価

1) キャリアプランに応じた教職員研修	A: 4 ・ B: 1	B
2) 本巣市学校教育研究会における授業改善研修	A: 2 ・ B: 0	A
3) 研究指定実践校の指定	A: 2 ・ B: 0	A
4) 社会教育委員やスポーツ指導者の研修	A: 2 ・ B: 0	A

## ・ 豊かな心

**施策(7) キャリア教育の充実**

評価

1) 幼稚園におけるキャリア教育	A: 2 ・ B: 0	A
2) 学校におけるキャリア教育	A: 4 ・ B: 3	B
3) 家庭や地域、社会を巻き込んだキャリア教育	A: 1 ・ B: 1	B

**施策(8) 地域ぐるみの道德教育の深化**

評価

1) 園・学校における道德教育	A: 3 ・ B: 1	B
2) 家庭・地域と連携した道德教育	A: 2 ・ B: 0	A

**施策(9) 人権教育の推進**

評価

1) 園・学校における人権教育	A: 5 ・ B: 0	A
2) 家庭や社会における人権教育	A: 5 ・ B: 0	A

**施策(10) 心を動かす体験活動の充実**

評価

1) 自分の五感で確かめ、命や平和について考える「広島平和研修」	A: 1 ・ B: 0	A
2) 仲間と共にやり遂げた達成感を味わう「プロジェクト・アドベンチャー(PA)」	A: 2 ・ B: 0	A
3) 生き方を考える中学校での講演会	A: 3 ・ B: 0	A
4) 感動体験としての「中学校音楽会」	A: 0 ・ B: 1	B
5) 心豊かで、安らぎとうるおいがあふれる芸術・文化を味わう文化ホール事業」	A: 3 ・ B: 0	A

**施策(11) 読書活動・図書館教育の充実**

評価

1) 本に親しみ読書を楽しむ学校図書館教育	A: 4 ・ B: 0	A
2) 子供の読書活動の推進計画	A: 5 ・ B: 0	A
3) 成人を対象とした読書活動の推進	A: 2 ・ B: 0	A



・健やかな体

施策(12) 体力向上・健康増進を図る運動習慣

評価

1) 「強い心」を育むことを中核とした「生きる力を育むプロジェクト」の推進	A: 4 ・ B: 2	B
2) 体力や運動能力の向上	A: 7 ・ B: 0	A
3) 各種スポーツ団体の自主運営活動に向けた支援と団体間の連携	A: 4 ・ B: 0	A
4) ライフステージに応じた健康づくりや生きがいがいづくりができる各種事業の設定とスポーツコミュニティづくりの推進	A: 2 ・ B: 0	A
5) 地域に貢献できるスポーツ指導者の発掘及び指導力向上のための研修及び活動の充実	A: 2 ・ B: 0	A
6) 総合型地域スポーツクラブの活動充実に向けた支援	A: 1 ・ B: 0	A

施策(13) 「ウォーキング・ランニングのまちづくり」の推進

評価

1) 体力や運動能力の向上を図るウォーキング・ランニングイベント	A: 3 ・ B: 0	A
2) ウォーキング・ランニングの環境整備	A: 2 ・ B: 2	B

施策(14) 質の高い学校給食提供・食育の推進

評価

1) 質の高い学校給食の提供	A: 4 ・ B: 0	A
2) 園・学校における食育の推進	A: 4 ・ B: 0	A
3) 社会教育における食育の推進	A: 1 ・ B: 0	A

施策(15) 健康教育・命を守りきる教育の推進

評価

1) 保健安全教育を充実させるための体制の整備	A: 4 ・ B: 0	A
2) 各園・学校の保健安全教育の推進	A: 3 ・ B: 0	A

方針2 安全・安心な園・学校、家庭、地域

・生きて働く学び

施策(16) 各園・学校や地域の特色を生かしたマネジメント

評価

1) 各園・学校における「生きる力」の育成	A: 2 ・ B: 1	B
2) 義務教育学校「根尾学園（仮称）」の設立	A: 2 ・ B: 0	A
3) 児童生徒・保護者のニーズに応じた教育環境の整備	A: 2 ・ B: 0	A
4) 学校事務の共同実施	A: 2 ・ B: 0	A

施策(17) コミュニティ・スクールの発展

評価

1) 4つの本巢市型コミュニティ・スクールの設置	A: 3 ・ B: 0	A
2) 園・学校における学校支援推進委員会の活用	A: 4 ・ B: 0	A
3) 地域に開かれた園・学校運営	A: 1 ・ B: 1	B

施策(18) 子供たちの成長を支える地域学校協働活動の推進

評価

1) 地域の実態に即した「地域学校協働本部」の設置	A: 3 ・ B: 0	A
2) 公民館を生涯学習の拠点に位置付けた地域づくりの推進	—	—
3) ボランティアバンクによる人材の発掘と生涯学習活動の充実	A: 4 ・ B: 0	A

**施策(19) いじめ・問題行動の未然防止**

評価

1) 園・学校におけるいじめの未然防止のための予防・開発的教育	A:6・B:0	A
2) いじめ・問題行動の未然防止のための実態把握	A:3・B:0	A
3) 関連機関や有識者との連携を図ったいじめの未然防止	A:4・B:0	A

**施策(20) 教育相談・特別支援教育・インクルーシブ教育の充実**

評価

1) 教育相談の充実・外国人児童生徒への就学支援の充実	A:5・B:0	A
2) 特別支援教育の充実	A:4・B:0	A
3) インクルーシブ教育・ユニバーサルデザイン	A:3・B:0	A
4) 不登校児童生徒への支援	A:2・B:0	A

**施策(21) 困難を抱える家庭への教育支援の充実（教育の機会均等の確保）**

評価

1) 子育て家庭への様々な支援	A:7・B:0	A
2) 小・中学校就学時の支援	A:2・B:0	A
3) 留守家庭教室の充実	A:3・B:0	A

**施策(22) 家庭教育への支援**

評価

1) 幼稚園における家庭教育	A:4・B:0	A
2) 小・中学校における家庭教育	A:4・B:0	A
3) P T A活動の推進	A:2・B:0	A

**施策(23) 幼・小・中の一貫教育**

評価

1) 幼・小の滑らかな接続と連携	A:6・B:0	A
2) 幼稚園教諭の人材確保・人材育成	A:2・B:0	A
3) 小・中学校の円滑な接続	A:3・B:0	A

**施策(24) 防災教育・安全教育の充実**

評価

1) 学校における防災教育・安全教育の充実	A:3・B:0	A
2) 地域や家庭等と連携を図った防災教育・安全教育の充実	A:5・B:0	A
3) 地域ぐるみの防災教育の充実	A:2・B:1	B

**施策(25) 園・学校、社会教育施設・環境の整備**

評価

1) 園舎・校舎の施設建設・修繕	A:2・B:0	A
2) 小・中学校体育館のエアコン設置	A:2・B:0	A
3) 備品（学校管理備品・教材備品）や消耗品の整備・管理	A:2・B:0	A
4) 安全な登下校のための「通学路点検」「見守りボランティア」	A:2・B:1	B
5) 社会教育施設の整備	A:2・B:0	A

**施策(26) 「チーム学校」の推進と教職員の勤務環境の向上**

評価

1) 教職員の適正な勤務時間と業務量の管理	A:4・B:0	A
2) 業務の軽減と一元化を図る校務支援システム	A:2・B:0	A
3) 中学校部活動における社会人指導者・休養日の設定	A:2・B:0	A
4) 勤務時間を自己管理する働き方の徹底	A:0・B:2	B

**方針3 ふるさとへの愛着と誇り**

**施策(27) 「ふるさと本巢市」を学ぶ教育の推進**

評価

1) 「ふるさと本巢市」について学びと発信	A:4・B:0	A
2) 「ふるさと本巢市」の偉人の生き方の学び	A:1・B:1	B
3) 「ふるさと本巢市」の文化遺産からの学び	A:3・B:0	A

**施策(28) 社会参画力の育成・ボランティア教育の推進**

評価

1) 「MSJ」「MSキッズ」活動の推進	A:3・B:0	A
2) 地域行事へのボランティア参加	A:3・B:0	A

**施策(29) 本巢市を担うリーダー育成の推進**

評価

1) 学校を中心としたリーダー育成	A:2・B:0	A
2) 市が主体となったリーダー育成	—	—

**施策(30) 青少年健全育成の充実**

評価

1) 青少年の健全育成に対する効果的な広報・啓発活動の推進	A:2・B:2	B
2) 子供が行事等の運営に参画し、マナーや社会のルールを学ぶことができるような地域づくりの推進	A:4・B:0	A
3) 海外に視野を広げる機会の設定と、青少年の豊かな国際感覚の育成	—	—

**施策(31) 歴史・文化活動の推進**

評価

1) 伝統文化の継承と継承者の育成	A:2・B:0	A
2) 各保存会、文化協会、文化団体、サークル等の活動の支援	A:3・B:0	A
3) 先人・偉人の調査・研究や歴史的文化資料の整備、保護・保存及び有効活用	A:4・B:0	A
4) 文化的な学習機会の充実と語りべボランティア等、人材の育成、地域文化の伝承活動の推進	A:4・B:1	B

## V. 評価委員からのご意見

教育委員会の活動状況及び事務事業の執行状況について、点検評価委員会において委員からのご意見を集約したので報告します。

### 1. 教育委員会の活動状況について

#### (1) 教育委員会の活動状況

##### ① 教育委員会の開催

・充実した会議がなされていることがうかがえます。

##### ② 総合教育会議の開催

・昨今、教育の世界の進展は極めて速く、様々な問題が噴出している。市長さんにはそうした動きを知ってもらい、教育への投資に理解をってもらうことは極めて大切。特に、子供の学びの環境整備などについてもその都度話題にしてほしい。

##### ③ 点検・評価委員会

#### (2) 調査活動の状況

##### ① 学校訪問

・学校としても、自校の学校経営方針を知っていただき、ご意見をうかがうことで、励みとなったり、改善につながられたりできるため、ありがたいです。

##### ② 先進地視察

##### ③市町村教育委員会連合会研究総会

### 2. 事務事業の執行状況について

#### 方針1 統合された知・徳・体

##### 生きて働く学び

#### 施策1 確かで豊かな学びの育成

##### 1) 幼児教育における「非認知能力」を高める工夫

- ・幼小中のつながりを大切にした教育を推進していただいていることに感謝します。
- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」は、大変すばらしい取り組みだと思います。是非継続して卒園時の姿の変容を見届けたいものです。
- ・自分たちでトラブルを解決する力はこれからの時代に求められる力です。その基礎を培っていただいていることに感謝します。
- ・年齢を超えた取り組みは思いやりの心などが自然と身につく取り組みで継続していきたいものです。

##### 2) 教科の本質に根ざした授業改善

- ・岐阜市と共同で作成した「指導と評価の計画」は、日々の授業実践に大変役立っている。
- ・教員が共有でき、ともに高まり合いながら授業改善を進めることは、子供たちにも教職員にとっても有意義なことです。
- ・新学習指導要領の全面実施により、新しい評価の視点を踏まえた「指導と評価の一体化」が課題となっています。大変ありがたいです。有効活用していけるとよいです。

##### 3) 「教科専門指導」の配置

- ・専門性や経験を生かした指導は、若手教員はもちろんすべての教職員の資質や指導力の向上に生か

されていると感じます。

- ・継続して配置していただくことを強く願う。
- ・小学校高学年の教科担任制は絶対に必要。小学校内での教員交流には限度もあるので、本巢市の中学校区単位のコミュニティスクール制度を生かし、小中教員の交流を図ることはできないか。移動にかかる時間の制約や働き方改革上の問題はあるが、可能であれば積極的に導入したい。
- ・小学校において、専門性の高い指導を受けられることは、子供にとって大きな財産ですし、確かな学力につながります。教員にとっても大きな支援となり、結果として働き方改革にもなっています。
- ・本巢市型の教科担任制を実施し、子供の学びが向上しているだけでなく、教師の授業力向上につながっている点が良い。さらに、教科専門指導員にとっても、これまで自分が身に付けてきた授業力を発揮することができ、やりがいにもつながっている。
- ・教科専門指導は大変有効に思います。できることなら高学年だけでなく学年に応じた専門的指導が月1週1等できるだけ可能か限りできないものかと願います。

#### 4) 思考力・判断力・表現力を身に付ける指導

- ・以前から中学校区の学校評価委員会等で、話す・聞くについては、小中連続して育成する方向で取り組んできているが、9年間、何年にもわたって取り組んできている成果や課題等も明らかにしていくとよいと思う。
- ・学校で大切にしている学習習慣づくり「話す・聞く」の質の向上を進めることができています。
- ・思考力を高めるための教科の特性を踏まえた、ノートづくりを大切にしています。
- ・「探究型学習」は、これからの教育の一つの柱。総合的な学習の時間で身に付けた探究学習を他教科等でも生かしていく資質を一層身に付けさせていきたい。
- ・「探求型学習」は、これからの時代に求められる、主体性、思考力など、探究型学習をより良いものにするために大切にしています。
- ・「探求型学習」は、コロナ禍にあって、地域の外部講師を招へいすることが難しい面もあったが、それぞれ工夫しながら取り組むことができています。
- ・「家庭学習の手引き」は、「学びの連続性」を考えたとき、授業の復習だけではなく予習や発展学習等を考えたとき、「家庭学習の手引き」の意義は大きい。毎年子供の取り組み状況を踏まえ、改訂しよりよい手引きにしていきたい。
- ・確かな学力の定着のためには、家庭学習の充実は欠かせない。授業と授業をつなぐ家庭学習というスタンスを大切にしていきたい。

#### 5) 個別最適化された学びを支える「本巢市型GIGAスクール」

- ・GIGASCHOOL 構想に沿うためにも、学校での環境整備は必須。ぜひサクサクと動く環境を整えてほしい。同時に、端末を生かすためには、ある程度の機能を備えた各教室1台の電子黒板や電子教科書等のソフトの完備も考えたい。
- ・子供たちもタブレットを活用し学習していくことが楽しく、意欲的な姿が多くあります。
- ・ネットワークは、多人数が同時に接続するとつながらなったり、処理速度が遅くなり使いづらい場面があった。処理速度が速くなる環境をお願いしたい。
- ・「eライブラリアドバンス」は、教師が子供の進捗状況を見届けることができ、有効である。今後は、自分が苦手なところは下学年の内容を再度学習する必要性を感じるような指導をしていきたい。
- ・当たり前のようにして授業の中でも活用することが多くなってきています。
- ・教職員のスキルアップをしながら、より質の高い授業ツールとして活動できるよう、進めていただいているので、ありがたいです。
- ・個々の考えや取り組みがよく理解でき事後にも確認できるなど活用の仕方が広がるものように思います。担任の力量にもよるが、負担が多いようにも感じます。

- ・夏休みは家庭にタブレットを持ち帰り、自学を進めています。

## 6) 生涯にわたり学び続ける場の充実

- ・society5.0時代を迎え、インターネットや情報処理は必須の時代。高齢者も最近スマホを持つ人が増え、興味はあるがその使い方に困っている様子も見られる。公民館講座に、パソコンやプログラミングもあるが、高齢者の間に急速に拡大しているスマホの使い方も取り入れてはどうか。
- ・「公民館講座」は、生涯学習を進めるにあたり、大変有効な場であると思います。
- ・以前から公民館講座が固定化していないかとの意見が出されています。講座で人材を育て自立をしていく新たな講座で同様の取り組みを進めることができればと思います。
- ・本に親しむ機会、良い本に出合える機会を作ってください、感謝します。
- ・新型コロナ感染の状況を踏まえながら、できることから継続して行ってほしいです。

## 施策2 個性や能力を伸ばす教育の推進

### 1) 自発的な遊びの充実

### 2) 学校における個性伸長学習

- ・義務教育学校だからこそできる教育をさらに構想し実現していただきたい。個性伸長のほかに学力向上も可能性が大きい。また、根尾学園での教育成果を市内他校のコミュニティースクールの運営にも生かしていきたい。
- ・義務教育学校の特色を生かした教育課程で、子供たちの力を引き出していけることは、素晴らしいと考えます。
- ・教師の得意技を発端に、子供たちを探究する喜びを感じる世界に誘うことは大変有効的だと思う。
- ・コロナ禍にあって、外部講師の招へいが難しく、校内の教職員だけの指導になっている。

### 3) 「やってみたい」「おもしろい」を引き出す機会づくり

- ・「子供学芸員」は、休日に子供たち一人一人の特性に応じた様々な活動があり、自分のよさを発見し伸ばすことができ、多様な子供たちの可能性を広げていただけることに感謝します。
- ・子供学芸の古墳の紹介を載せた広報を見かけます。多くの場で活躍の機会をもてることは大変良い事だと思います。
- ・「公民館講座」は、生涯にわたって学ぶ場を提供していただき、ありがたいです。
- ・公民館講座が固定化しないよう新しい講座を開設しては。

### 4) 中学校部活動

- ・生徒たちが自分のやりたいことに精一杯取り組み、充実感を味わることができるための援助を今後ともよろしくお願いします。
- ・生徒の活動の充実のためには指導者の確保は欠かせないことです。今後ともよろしくお願いします。
- ・子供の好きなスポーツや活動の場を確保することは、我々の責任であり、こうした取り組みはさらに発展させていきたい。
- ・生徒数の減少による単独校では部活動の存続が維持できない場合が増えていきます。生徒の求める活躍の場をいただけるのはありがたいです。
- ・休日部活動の地域移行は教員の働き方改革からも必要なこと。子供の負担増等負の面にも目を向け、望ましいかたちでスタートさせたい。
- ・国の方針に基づき、市としていち早く部活動の在り方・改革に着手していただき、子供たちの将来への生涯スポーツへの土台となります。感謝いたします。
- ・親が休日等に協力できなくて部活に入れないう子が無いようにしたい。

### 5) 各種展覧会・コンクールの実施

- ・子供たちの個性や興味を伸ばさせていく上では大切な事業。コロナはまだ続きそうだが、感染対策

を考慮したうえで、何とか開催したい。

- ・教育長さんをはじめ教育委員会の方々が、表彰のために学校訪問してくださって、子供たちに声を掛けていただけたことがよかった。

#### 6) 生涯にわたる個性の伸長

- ・スポーツや文化は人の心や豊かにするものです。今後も支援をお願いいたします。

### 施策3 「数学のまちづくり」の推進

#### 1) 園・学校における数学教育の推進

- ・（施策3「数学のまちづくり」の推進の学校教育課、社会教育課の取組について）学校教育と社会教育の垣根を取り払い、それぞれの課のもつ教育力を生かし、子供たちの算数・数学への興味・関心の喚起と学力向上に大きな成果を上げている。他市に先駆けた大変望ましい行政の在り方だと思う。
- ・15パズル選手権の開催をお願いしたい。タイムトライアル方式で、各校で実施するという方法はどうか。
- ・バスの手配等、お願いしたい。
- ・算数・数学の教科等メンターティチャーや、算数・数学甲子園の問題作成者との連携を図るべきではないだろうか。そうしないと、各校のカリキュラムになかなか反映されていかないと思う。

#### 2) 社会教育における数学教育の推進

- ・休日に子供たち一人一人の特性に応じた様々な活動があり、自分のよさを発見し伸ばすことができている。
- ・実体験の大切さ・楽しさを改めて実感しています。
- ・学年を問わず興味関心を示し伸びる力をさらに伸ばす取り組みは大切に思います。継続を望みます。
- ・休日に子供たち一人一人の特性に応じた様々な活動があり、自分のよさを発見し伸ばすことができている。
- ・コロナ禍での工夫した取り組みをありがとうございます。
- ・算数・数学への興味関心を高めるために、とても良い機会となっています。
- ・休日に子供たち一人一人の特性に応じた様々な活動があり、自分のよさを発見し伸ばすことができている。
- ・今後も楽しい事業になるよう進めていただきたいと思います。
- ・モレラ岐阜まで数学の教具を運ぶのは大変だと思うが、数学ワンダーランドの存在、数学のまちづくり事業を市内外に広めることができたと思う。

### 施策4 英語教育の推進とグローバルな視野の醸成

#### 1) 幼・小・中一貫した英語教育の推進

- ・ALT、JTEにとっても、各校の英語教育推進教師にとってもありがたい存在だと思う。

#### 2) ALTとJTEの配置

- ・ALT、JTE、HRTの3人体制で指導することができ、英語が苦手な児童に力を付けることができただけでなく、得意な児童の意欲をさらに高めることができた。
- ・コロナ禍でも、工夫して事業を進めていただき、ありがたいです。

#### 3) 実践的な英語活用能力の育成

- ・All Englishで生活する必然性を子供たちにもたせる指導ができていない。
- ・英語に浸りきるには外国へ連れて行くのが一番だが、根尾に集いネイチャーと交流するのもよい方法。

- ・オーストラリアの子供たちとZOOM等を使って英語で交流するという方法など、工夫する余地はないだろうか。
- ・楽しく学べる場があってとてもありがたいです。
- ・ヒアリング力を中学卒業までにどこまで願うのか。聞きとれない、話せない英語教育からどの程度脱却できているのか。

#### 4)大きく視野を広げ、世界から本巣市を見つめ直す青少年派遣事業

- ・コロナが収束して、本巣市の高校生や中学生がどんどん海外に出ていく機会を設けてもらいたい。

### 施策5 ICTを活用した情報教育の推進

#### 1)情報活用能力の育成

- ・一斉から個別へという流れの中でのGIGASCHOOL設備の課題を解決してほしい。
- ・子供たちもタブレットを活用し学習していくことが楽しく、意欲的な姿が多くあります。
- ・Q-U検査をオンラインで行ったが、同時に多数の児童が接続すると止まってしまうことがあって、たいへんだった。
- ・職員研修をていねいに位置づけていただき、学校としてもありがたいです。今後も連携をお願いします。
- ・授業実践に生かせるよう、今後も支援をお願いします。
- ・職員が「Teams」を活用できるよう支援いただき、職員も使いこなせることが当たり前になってきています。
- ・子供たちの興味関心を引き出しながら楽しい授業を行っていただいています。
- ・これらの取り組みが中学校でも生かされ発展することを願う。

#### 2)プログラミング教育の推進

- ・プログラミング教育を実践する資質を有する教員の養成が喫緊の課題と思います。
- ・子供たちの興味関心を引き出しながら楽しい授業を行っていただいています。
- ・これらの取り組みが中学校でも生かされ発展することを願う。

#### 3)情報モラル教育の推進

- ・情報モラル教育は喫緊の課題であり、学校としてもていねいに継続して実践しています。
- ・現実に子供たちの間でどのような問題が起きているのか、教員や保護者の側もしっかりとした知識をもち、そのために学校教育の中で、あるいは家庭でどのように指導したらよいか真剣に考える時が来ていると思う。
- ・インターネットやSNSの取扱い方について、家庭への啓発や約束づくりを推進いただけることはありがたいです。

### 施策6 指導者の資質向上

#### 1)キャリアプランに応じた教職員研修

- ・ていねいな研修をありがたく感じます。
- ・教員一人一人のキャリアステージに応じた研修及び指導・援助を行っていただき、教員の指導力向上を図ることができた。
- ・若手教員自ら疑問や悩みをどんどん投げかけ、子供に届く教育実践につないでいく、そんな教員間風土を形成したい。
- ・若手教員の授業を見ていただき、その後ていねいな指導をいただけるので、それが励みとなり、実践力につながっています。
- ・40代の教員自体が少ないので、やむをえない面もある。



- ・先生たちが自ら目標を持ちキャリアアップを図っていく環境を整えようとする試み、素晴らしいと思う。
- ・誰にでもキャリアアップの道が開かれているようにしていくことが大切かと思う。そのためには、管理職のマネジメント力が試されると思う。
- ・若手の育成とベテランのやりがいづくりになっています。

## 2) 本巣市学校教育研究会における授業改善研修

- ・コロナ禍にあって、できることを模索し実施することができた。

## 3) 研究指定実践校の指定

- ・他校から学ぶ機会は大変貴重で大切にしていきたいです。
- ・本巣市内の小学校教諭全員が来校して参観することはできなかったが、オンラインを活用し、様々な視点からご指導いただくことができた。

## 4) 社会教育委員やスポーツ指導者の研修

- ・コーチ養成講習会の参加者が多くなるよう、スポーツ少年団と連携し、呼びかけてほしい。

# 豊かな心

## 施策7 キャリア教育の充実

### 1) 幼稚園におけるキャリア教育

- ・主体性を育む積極的な保育は小学校へのつながっていきます。

### 2) 学校におけるキャリア教育

- ・自分を見つめ振り返ったり、仲間の姿を意識したりすることで、より良い自分や仲間を目指し、具体的な行動をしていくことにつながります。また、仲間に認められ、自己有用感の向上にもなっています。
- ・「キャリア・パスポート」を何のために行うのか、どのように活用するのが職員の中で十分共通理解されていないので、活用事例を挙げながら研修していく。
- ・とても良い企画であり今後も継続したい。その際、自らの職業に誇りを持ち情熱をもって取り組んでいる人、取り組んできた人を発掘し、ありのままを語ってもらえるような、企画側のきちんとした態勢が求められる。
- ・生き方講演会を体験した生徒は、今まで知らなかった価値や世界観、普遍的な価値や大切にしたい9て行きたいことなどに触れることで、自分の今までの生き方を振り返ったり、将来の生き方を考えたりするきっかけとなっています。
- ・コロナ禍ではあるが、感染対策を考慮して実施できるようであれば実施したい。例えば、映像を通じた講話でもよい。
- ・起業家体験学習をコロナ禍でも実施することができた。対面販売ができないので、ネットによる販売を行なった。
- ・自らの生き方を語るということは、自身の今までの生き方やこれからの生き方について、より深く考える良い機会になると思います。今後、オンライン形式も視野に入れ、引き続き「立志の会」の実施をお願いいたします。
- ・新しい進路指導の広がりやコロナ対応などにも迅速に対応できています。
- ・これからの時代はAIに置き換わる仕事も増えてきます。自らが数年後を予測しニーズを考え、自身で準備、行動できる環境づくりを引き続きお願いいたします。
- ・今年度から高校でも「金融教育」がスタートします。小、中学から「お金」「実力」「信用」について学ぶことで、将来の自分の生き方や目標がより明確になり、勉強に対する意欲も増すのではないかと考えます。

### 3) 家庭や地域、社会を巻き込んだキャリア教育

- ・最近の子供はお手伝いをあまりしない。しなくても普通に生活が回っていく時代になった。しかし、そのために自立に必要な資質が多く失われてしまっている。今の家庭生活、学校生活の中で、子供にできる仕事は必ずある。それに取り組みさせていきたい。家庭の仕事は自己有用感を持たせ、子供に自立力をつける。
- ・自分の居場所づくりを進めることで、自己有用感を育んでいけるとよいです。ありがとうございます。
- ・子供たちも地域とともにある学校として、ボランティアを大切にされた教育の推進を保護者・地域・行政と学校が連携しながら進めていくことを心掛けています。
- ・ボランティア活動の場をもっともうけて欲しい。又、活動の情報を共有して欲しい。
- ・「地域づくり」や地域活動(祭り等)のボランティアなどに進んで参加する事も大切だと思います。それに加えて、子供達自身が企画、運営をして保護者がサポートしていく様な活動にする事で、やらされているのではなく、子供達が積極的に考え、行動できるのではないかと思います。

## 施策8 地域ぐるみの道徳教育の深化

### 1) 園・学校における道徳教育

- ・新型コロナウイルスのため、地域での行事等が中止になり、身に付けた道徳的実践力を実践する場が少ないのが残念。
- ・道徳教育徹底指導事業が岐阜県独自のものであることを初めて知った。職員の研修の場として重要である。
- ・学校でも今後も継続して、指導していきます。

### 2) 家庭・地域と連携した道徳教育

- ・本市の中学生は地域行事に参加する生徒が多い良さがある。こうした良さは、活動する場があるからこそ身についたものである。その場がなくなれば自然に消えてしまう良さでもある。
- ・コロナ禍ではあるが、工夫して続けていきたい。
- ・地域活動、ふれあい活動を、新型コロナが終息した時に、うまく再開していけるとよいです。
- ・子供だけでなく大人達にも、もっと道徳教育をお願いしたい。

## 施策9 人権教育の推進

### 1) 園・学校における人権教育

- ・幼・小・中・高の連携、本巣市だからこそできる試み。コミュニティースクールの運営協議会などの機会を利用して、より成果が上がるような協力体制、指導に当たってほしい。
- ・あいさつを共通実践項目にした中学校での実践を進めています。幼・小・中学校が共通して継続して実践していること、地域の方がそれを支援していただいていることがありがたいです。
- ・人権感覚を磨く実践を年間を通じて実践しています。
- ・児童会が中心となって「なかよし宣言」を発表し、人権意識を高めることができた。
- ・多様性を認め合うことはこれから求められる力です。大切にしていきたいです。

### 2) 家庭や社会における人権教育

- ・今まで知らなかったことを知る機会となり有意義な会でした。
- ・協議会委員、擁護委員、市職員ら参加した者がどのように啓発するかが課題。
- ・家庭との連携として、とても良いと考えます。

## 施策10 心を動かす体験活動の充実

### 1) 自分の五感で確かめ、命や平和について考える「広島平和研修」

- ・広島研修が中止となりNPOの講話に切り替えた点、とても良いと思う。
- ・現在ウクライナ戦争、食糧危機等、世界の平和が脅かされている。教育の究極の目標は「平和で民主的な国家の形成者」である。広島研修を核に、平和についてじっくり向き合いたい。
- ・オンラインでの新しい研修の形は、とても新鮮で、現地の人との会話やコミュニケーションも内容が良く、とても有意義でした。ありがとうございました。
- ・オンラインで広島のNPO法人とつながり、被爆体験等の講話を聴くことでよかったです。コロナ禍であってもできることから取り組んでいくことが大事。

## 2) 仲間と共にやり遂げた達成感を味わう「プロジェクト・アドベンチャー（PA）」

- ・宿泊研修はできなかったが、PAを行なうことができたことは人間関係を形成する上でとても有効だった。

## 3) 生き方を考える中学校での講演会

- ・3中学校での講演は、何れも、講師・演題共に中学生にとっては素晴らしい内容のものばかりである。この3氏による講演を市内全中学生に聴講させてやりたい。
- ・ビデオに収録しておいて、他校でも都合の良い時間帯に視聴できるようにしたい。
- ・キャリア教育、自立への教育として、有意義なものでした。

## 4) 感動体験としての「中学校音楽会」

- ・感染予防対策をしたうえでの実施、とても良かったと思う。
- ・コロナ禍でもできることをじっくりやっていくしかありません。

## 5) 心豊かで、安らぎとうるおいがあふれる芸術・文化を味わう文化ホール事業

- ・園長・校長会との連携を継続していけるとよいです。

## 施策 11 読書活動・図書館教育の充実

### 1) 本に親しみ読書を楽しむ学校図書館教育

- ・本を読まない子供が増えている実態を何とか改善したい。様々な工夫を今後も大いに続けていきたい。
- ・本校でも図書司書さんの創意工夫で、図書館を利用しやすい環境、学びのある環境づくりをしていただき、子供たちが読書に興味をもてるように工夫していただいています。
- ・学校図書館（室）には、図書司書、図書司書補助員が不可欠です。来年度もぜひ継続して配置してもらいたい。
- ・「朝の読書タイム」は、これからも継続していけるとよいです。
- ・「学校図書電算化システム」は、とてもありがたいです。

### 2) 子供の読書活動の推進計画

- ・本に触れる習慣づくりのために素敵な取り組みだと思えます。
- ・若い力を育て、様々な活動を広げていってみたいことに感謝します。
- ・読書通帳の発行が読書の意欲化につながっていることは、とても素晴らしいことだと考えます。
- ・読書通帳の存在をさらに周知することや、積極的に活用している市民の声を広げられるとよい。
- ・子供たちのために本当にありがたいです。

### 3) 成人を対象とした読書活動の推進

- ・しんせいほんの森の様々な企画は素晴らしいと思う。各地区の図書室との連携がさまざまになされているが、その成果は出ているか。特に利用者の点で格差はないか。
- ・テーマにより、優れた本に触れあえ、そのことへの関心や知識が深まり、また次の読書への意欲化につながる素晴らしい活動だと考えます。

## 健やかな体

### 施策 12 体力向上・健康増進を図る運動習慣

#### 1) 「強い心」を育むことを中核とした「生きる力を育むプロジェクト」の推進

- ・運動能力の向上につながる意義ある取組です。
- ・岐阜大学との連携による幼稚園での運動プログラム、成果も上がっていて今後も続けたい。一方、その取り組みを小学校に広げていくことも運動の連続性・発展等から大事にしていきたい。
- ・岐阜大学教育学部の春日教授が、プロバスケットボールの選手を引率し、小学校で一緒にACPを行うなど、コロナ禍にあっても新たな活動を生み出すことができた
- ・取り組みの様子はマスコミを通じて広く紹介されている。運動が好きになる、体力や運動能力が向上するなど、実際に子供たちの姿で成果を上げている点、とても素晴らしいことである。
- ・幼児の心身のたくましさ・体力の向上が数値となって表れています。

#### 2) 体力や運動能力の向上

- ・「体育専門指導員」の活用は、子供の運動技能、体力を育成する上で有効である。また、体育を専門としない教員にとっても力強い存在である。
- ・「体育専門指導員」による専門的な体育指導は、授業改善への具体的な道しるべとなる力強い存在です。
- ・指導計画の見直しや授業改善への具体的な指導など、教員にとって指導の方向が明確になり、子供の運動能力の向上と健康な体づくりに有効だった。
- ・新しい部活動の在り方を先進的に進めていただいていることに感謝いたします。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止策を図りつつ、子供たちが楽しみながら体を動かす習慣を身に付けることができるよう取り組んでいきたい。
- ・トップアスリートの出前講座の様子を収録し、サーバー等にアクセスすることで、体育の授業などで、いつでもだれでもどこでも活用できるようにしたい。
- ・子供たちがトップアスリートの動きを直接目にすることや、一緒に体を動かすことによって、スポーツの楽しさを実感することができたと感じる。

#### 3) 各種スポーツ団体の自主運営活動に向けた支援と団体間の連携

- ・スポーツ協会は、子供たちの夢を応援していただけるのがありがたいです。
- ・スポーツ少年団は、子供たちの健やかな心身の育成、良さを伸ばすための支援を大切にいただいています。
- ・FC岐阜ホームタウンデーは、トップアスリート出前講座と同じように、サッカーを志す子供たちにとって、プロ選手と直接関わることができることを期待している。

#### 4) ライフステージに応じた健康づくりや生きがいづくりができる各種事業の設定とスポーツコミュニティづくりの推進

- ・市民の健康づくりのために気軽にできること、参加しやすいウォーキング・ランニングイベントなど、とてもありがたいです。
- ・10月24日に行われた「もとす遊 RUN 2021 ～樽見鉄道でGO!～」に参加した。電車の中では、金先生や参加者と一緒におしゃべりやストレッチしながら、「おとなの遠足」のようでワクワクすることができた。
- ・スポーツ推進委員さんのご努力に感謝いたします。

#### 5) 地域に貢献できるスポーツ指導者の発掘及び指導力向上のための研修及び活動の充実

#### 6) 総合型地域スポーツクラブの活動充実に向けた支援

### 施策 13 「ウォーキング・ランニングのまちづくり」の推進

### 1) 体力や運動能力の向上を図るウォーキング・ランニングイベント

- ・「淡墨浪漫ウォーク」は、本巣市の代表的な市民行事。他縣市等からの参加も多く、今後も続けていきたい。
- ・3年連続して中止になったことが残念。社会教育課の中に「淡墨浪漫ウォーク」の運営経験のある職員が少なくなっているのが心配。
- ・コロナ禍の中、できることを継続して実施することに意義があります。
- ・「もとす遊RUN」の新たなコースは、スタート・ゴール地点も含めて楽しめるものだった（3kmコースでも結構ハードだった）。樽見駅周辺の食事場所の情報提供があると、さらによかったのでは。

### 2) ウォーキング・ランニングの環境整備

- ・今後もウォーキングの魅力を発信していただきたいと思います。
- ・ねんりんピック岐阜2021が中止になり、モレラ岐阜のウォーキングコースを活用するイベントができなかったが、何か他のイベントは企画されたのか。
- ・船来山周回コース(歩いて90分程度)をどこかに位置付けるとよいと思う。

## 施策14 質の高い学校給食提供・食育の推進

### 1) 質の高い学校給食の提供

- ・本巣市の給食のおいしさは学校職員のよく知る所です。職員室でも給食の話題が出ます。いつも、おいしい給食、安全で心のこもった給食をありがとうございます。
- ・献立、食材、調理法など、様々な工夫がなされており、美味しく安全な給食を提供していただくことができました。
- ・地産地消の食材を活かそうと、様々な工夫をしていただき、感謝いたします。子供にとっても給食を身近に感じられ、残さず食べようという意識を高めています。今後もぜひこの取り組みを推進していただきたいと思います。
- ・ジビエ給食など、新たな食材の提供によって、子供たちの食文化を広げるとともに、「ふるさと本巣」を認識させることにもつながった。
- ・アレルギーの子供、保護者にとって、とてもありがたいことです。
- ・アレルギーのある子供、保護者にとって、どの子もできるだけ同じような給食を提供していただけることはありがたい。

### 2) 園・学校における食育の推進

- ・食育として「命をいただく」ことでの、その命をしっかり食べることを意識することで「命の大切さ」や感謝の心を育てていくことはとても大切だと考えます。
- ・毎日の献立をホームページに掲載しているのは、とても素敵な取り組みです。
- ・岐阜県学校給食会が主催する「私が考えた学校給食メニューコンクール」に本巣市の小学生が多数応募し、各賞を受賞。食育の効果が出ている。

## 施策15 健康教育・命を守りきる教育の推進

### 1) 保健安全教育を充実させるための体制の整備

- ・園における性教育については、赤ちゃんの誕生についてや、男女の違いに興味をもち始める子供たちに、プライベートゾーンについて学年ごとに子供に話し、命の尊さについて考える機会をもつようにしている。保健衛生年間計画は作成しているが、性についての指導計画は作成していません。
- ・学校医さんから話を聞ける機会は多くないので、学校保健安全委員会を大切にしていきたいです。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面開催となってしまった。学校医から直接話を聞くことができる会だけに残念だった。

- ・教育センターの保健衛生指導員が配置されたことによって、コロナ感染への指導・援助を迅速に行ってもらえた。

## 2) 各園・学校の保健安全教育の推進

- ・命を守る訓練、不審者対応訓練など、どのように実施するとより効果的かを職員で話し合っていくことができた。
- ・ノーランドセル登校の意義を再確認し、子供が自分の命を守るために知識や、自分で考え判断する力を身に付けていきたい。
- ・「命を守る訓練」の中で、登下校の途中で大きな地震が来た、風雨が激しくなった等の想定の下、同避難のための行動をしたらよいか、様々な場面が考えられるが、こうした事態への対処についても自らの命を守るベストな方法を考えられる子供たちを育てたい。
- ・子供が主体的に考え、行動できる力を付けていけるような取組を今後も大切にしていきたいです。
- ・子供たち自身が考え、工夫しながら日常生活での感染症対策を継続して実施しています。

## 方針2 安全・安心な園・学校、家庭、地域

### 施策16 各園・学校や地域の特色を生かしたマネジメント

#### 1) 各園・学校における「生きる力」の育成

- ・生きる力を育てる補助金は、学校の独自性、特色を生かした取り組みのためにとっても意義にあるもので、大変助かっています。
- ・コロナ禍ではあったが、「生きる力を育てる教育活動推進事業補助金」を活用し、学年ごとに「総合的な学習の時間」を中心に新たな方法を考え、実施していくことができた。
- ・学校評価は、学校の高まりだけでなく、課題が明確になり、次年度の学校運営構想の構築にも役立たせることができた。
- ・学校の学校経営方針や具体的な実践について成果と課題をはっきりしながら、改善していける。
- ・学校教育課による訪問及び指導により、自校の課題を見つめることができ、学校経営に生かすことができた。

#### 2) 義務教育学校「根尾学園（仮称）」の設立

- ・根尾学園だからこそできる教育をさまざまな角度から検討された様子、今後P D C Aサイクルで毎年教育活動を見直し改善を加え、輝く根尾学園を創ってほしい。
- ・根尾学園の実践から得られた成果で他校にも適用できるところはどんどん導入し全体を高めてほしい。
- ・魅力ある義務教育学校づくりを丁寧に進めていただいていることがわかります。
- ・全学年の教科担任制が特に低学年においても有効であるとすれば他の地域においても少しずつでも取り入れていけないものか。

#### 3) 児童生徒・保護者のニーズに応じた教育環境の整備

- ・留守家庭教室は保護者のニーズに合っており大変よいことだと思います。

#### 4) 学校事務の共同実施

- ・事務職員間の連携が強化され、自信をもって職務遂行できる姿があります。
- ・一人職である事務職員が、学校運営支援室を機能させることによって連携が強化され、自信をもって職務遂行している姿が見られる。また、学校経営にも積極的に参画することもできている。

### 施策17 コミュニティ・スクールの発展

#### 1) 4つの本巢市型コミュニティ・スクールの設置

- ・幼・小・中が一体となったコミュニティースクール、うまく運営すればより大きな成果が得られる

と思うが、一方で「一体」となれず、個々バラバラで成果が得られないということも考えられる。あくまでも〇〇中学校区の子供の成長に軸足を置き、一体となって運営していくことが肝要。

- ・コミュニティ・スクールは、幼小中の一貫した教育を大切にした取り組みとなっています。
- ・中学校区ごとの学校運営協議会を開催し、委員から学校運営に関わって意見をいただくことができました。
- ・学校運営協議会は、共通実践項目を意識し、幼・小・中学校が一貫した教育の実践に努めています。

## 2) 園・学校における学校支援推進委員会の活用

- ・PTAの皆様や地域の皆様の見守り、声かけによって、子供のたちの安心・安全や自己有用感につながっています。ありがとうございます。
- ・「できることから取り組んでいく」姿勢を大事にしながら、PTAと見守り隊の皆さんが連携を図りながら、挨拶運動にも取り組んでいくことができた。
- ・登下校の見守りは、PTAや地域の皆様のご協力に感謝いたします。
- ・登下校の見守りは、コロナ前のように地域を割り振って行うことはできなかったが、ボランティアを募って環境整備作業を実施することができた。回数を重ねるごとに参加する保護者が増えてきたことがうれしかった。
- ・地域づくり事業は、中学生のボランティア活動の取組の場としても、とてもありがたいです。

## 3) 地域に開かれた園・学校運営

- ・本巢市の各学校のホームページはよくできていると思う。
- ・授業参観も実施することができなかったが、通信やホームページ、ユーチューブ等を活用して、子供たちの様子を発信することができた。

## 施策 18 子供たちの成長を支える地域学校協働活動の推進

### 1) 地域の実態に即した「地域学校協働本部」の設置

- ・積極的な取り組みが子供たちの意義ある活動の場になっています。
- ・コロナ前に比べ開催する回数は減ったが、地域の方がスタッフとなり、子供たちが興味・関心を高める活動を計画し、実施することができた。

### 2) 公民館を生涯学習の拠点に位置付けた地域づくりの推進

- ・講座の内容がマンネリ化しないようにしてほしい。

### 3) ボランティアバンクによる人材の発掘と生涯学習活動の充実

- ・学力向上サポーターの支援は学校にとってもとても助かっています。
- ・地域支援コーディネーターが講師と学校をつなぎ、子供たちが学びやすい環境をつくりだすことができた。
- ・放課後チャレンジ教室は、子供たちにとって、楽しい居場所となっています。スタッフの皆さま、ありがとうございます。
- ・ながら見守りは、地域の皆様のご協力に感謝いたします

## 施策 19 いじめ・問題行動の未然防止

### 1) 園・学校におけるいじめの未然防止のための予防・開発的教育

- ・いじめはどの学校、どの学級でも発生する可能性があるという認識と、全職員で子供の命を守りきることを共通理解した。
- ・学校でもこの5つの誓いを継続的に発信し、職員も生徒も共に意識化し、徹底して指導できるように心がけています。
- ・常時子供に寄り添う教師の姿勢が求められる。子供の些細な変化も見逃さない教師の眼について、

教師間で語り合うなどの機会も持ちたい。

- ・SOSの出し方プログラムによって子供たちの指導がやりやすくなり、継続した指導ができています。
- ・教育相談コーディネーターが「SOSの出し方・気付き方プログラム」を実施し、あらゆる立場からいじめの早期発見・早期解決に向かって動き出せる体制をつくり出している。
- ・組織を活かした指導、良さや違いを認め合える教育を大切にしています。

## 2) いじめ・問題行動の未然防止のための実態把握

- ・子供の心に寄り添いながら、何かあれば迅速に対応できる組織を大切にしています。
- ・心のアンケート実施後には、朝の活動時間を活用し、全児童を対象に二者懇談を実施し、懇談内容を校内で共有することができた。
- ・いつも学校に寄り添い、ともに解決策を考え歩んでいただいていることに感謝いたします。

## 3) 関連機関や有識者との連携を図ったいじめの未然防止

- ・スクールロイヤーの存在は、何か困ったときに助けてもらえるという支えになっています。

# 施策 20 教育相談・特別支援教育・インクルーシブ教育の充実

## 1) 教育相談の充実・外国人児童生徒への就学支援の充実

- ・総括教育相談員が丁寧に相談活動のサポートをしていただけるので、ありがたいです。
- ・総括教育相談員が、学校の教育相談コーディネーターや相談員ときめ細かく連携を図り、様々なニーズに対応してもらえた。
- ・学校での教育相談員の存在は今後ますます重要かつ大切な存在となっていきます。
- ・児童生徒の声を聞ける関係ができていたことがすばらしいと思います。児童生徒とのサポート作りを今後も大切にしていきたい。
- ・スクールカウンセラー、スクール相談員さんが組織的に活動し、有効に支援していただいていることがありがたいです。
- ・スクールカウンセラー、スクール相談員など、学校外の専門家とも連携しながら、子供だけでなく保護者のカウンセラー等も実施することができた。
- ・一つの見方として大いに役立っています。
- ・年2回の実施により、学級満足度調査によって一人一人の変容についても見届けることができた。

## 2) 特別支援教育の充実

- ・市費の非常勤講師の存在が学校にとって大きな支えとなっています。ありがたいです。
- ・非常勤教育講師が、子供たちのニーズに応じた手厚い支援を行い、特別支援学級の担任をサポートしている。
- ・特別支援教育コーディネーターとの連携した取り組みが適切な就学支援につながっています。
- ・「本巣市版個別の教育支援計画」は、本巣市として素晴らしいシステムの構築ができていると思います。

## 3) インクルーシブ教育・ユニバーサルデザイン

- ・学校でも、ユニバーサルデザインの考え方が定着してきました。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、児童が直接交流する居住地交流は実施できなかったが、作品や手紙の交流を実施することができた。

## 4) 不登校児童生徒への支援

- ・適応指導教室「たんぽぽ」では、ていねいな個別の支援をしていただき、ありがとうございます。
- ・適応指導教室「本巣の学び舎」は、不登校児童生徒のための具体的な施策を積極的にしていただき、ありがたいです。



- ・適応指導教室「本巢の学び舎」は、子供が学ぶ場所を学校だけと決めつけず、様々な場所で子供が学びやすい環境を作っていただくことができた。

## 施策 21 困難を抱える家庭への教育支援の充実（教育の機会均等の確保）

### 1) 子育て家庭への様々な支援

- ・福祉敬愛課と学校が連携して家庭の状況を継続的に見届け、対応していくことができた。

### 2) 小・中学校就学時の支援

- ・新1年生へのランドセル、ヘルメットの贈呈は、大変ありがたいです。
- ・家庭の実情を考慮していただいて準要保護家庭の認定をしてもらい、就学援助してもらおうとできた。

### 3) 留守家庭教室の充実

- ・コロナ禍にあっても留守家庭教室の職員と、幼児教育課と学校が連携を図って進めていくことができた。
- ・保育の充実のための工夫をしていただいています。

## 施策 22 家庭教育への支援

### 1) 幼稚園における家庭教育

- ・「できることから取り組んでいく」姿勢を大事にしながら、子供たちや保護者に役立つ活動を取り組んでいくことができた。

### 2) 小・中学校における家庭教育

- ・授業参観を実施することができなかったが、通信やホームページ、ユーチューブ等を活用して、子供たちの様子を発信することができた。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、PTAが家庭教育学級の実施として、家庭内での挨拶、家読（うちどく）の価値を広めていくことができた。
- ・家庭の教育力向上はとても意義あることです。

### 3) P T A 活動の推進

- ・家庭の教育力向上はとても意義あることです。

## 施策 23 幼・小・中の一貫教育

### 1) 幼・小の滑らかな接続と連携

- ・小学校教諭の幼稚園勤務は、幼小をつなぐ、より良い教育を共有していけるようにしていきたいです。
- ・幼稚園派遣教員からの講話や、直接話を聞かせていただく中で、幼児教育について関心をもち、小学校との接続の大切さを実感することができた。
- ・本巢市としての良さである「幼・小・中学校の連携」を大切にしていきたいです。
- ・幼稚園を訪問する教員研修は、素晴らしい取り組みだと思います。

### 2) 幼稚園教諭の人材確保・人材育成

- ・岐阜県保育士・保育所支援センター主催の「保育のしごと」見学会の実施園を受け入れ、幼児教育・保育に興味をもつ有資格者に対しても本巢の幼児教育を経験する場の提供について、コロナ禍で、実施できていません。（園によって、違いがあるかもしれません）

### 3) 小・中学校の円滑な接続

- ・小中のスムーズな接続ができることは子供たちにとってもとても意味のある取り組みだと考えます。

- ・年度末には、複数の中学校教員が6年生の授業参観を行い、その後に生徒指導交流を図ることができた。
- ・6年生が中学校に行くことはできなかったが、校長先生や生徒指導主事の講話や、ビデオレター等で中学校の様子を知ることができた。
- ・入学説明会だけでなく、就学時健診でも新入生の保護者に小学校生活について講話する時間を確保し、早い時期から啓発を図ることができた。

## 施策 24 防災教育・安全教育の充実

### 1) 学校における防災教育・安全教育の充実

- ・感染症対策のための環境整備がすすめられ、ありがたかったです。

### 2) 地域や家庭等と連携を図った防災教育・安全教育の充実

- ・見守り隊などの地域の方々のご協力が大変ありがたいです。

### 3) 地域ぐるみの防災教育の充実

- ・常にマニュアルの見直しをしていくことは意義あることだと考えます。

## 施策 25 園・学校、社会教育施設・環境の整備

### 1) 園舎・校舎の施設建設・修繕

- ・計画的に進められ大変ありがたいです。

### 2) 小・中学校体育館のエアコン設置

- ・気候変動の激しい近年の状況下では必要なことだと思います。

### 3) 備品（学校管理備品・教材備品）や消耗品の整備・管理

### 4) 安全な登下校のための「通学路点検」「見守りボランティア」

- ・110番の家の来年度に向けた確認を。
- ・子供たちの安心安全を見守りいただき、ありがとうございます。

### 5) 社会教育施設の整備

## 施策 26 「チーム学校」の推進と教職員の勤務環境の向上

### 1) 教職員の適正な勤務時間と業務量の管理

- ・スクール・サポート・スタッフの方の配置により、教職員の事務作業の軽減化が進んでいます。大変ありがたいです。
- ・学校規模に応じて、スクールサポートスタッフの勤務時間を増やしてほしい。
- ・スクールサポートスタッフ9名は適数なのか否や？

### 2) 業務の軽減と一元化を図る校務支援システム

- ・幼小中の連携ということでは、このような環境を整備していただけるのは、ありがたいです。
- ・常に改善を図っていただいていることに感謝いたします。

### 3) 中学校部活動における社会人指導者・休養日の設定

- ・社会人指導者の活用、働き方改革の視点からも大いに推進したい。社会人に委託した場合の負の面にも目を向け、安心、安全に生徒が部活動に取り組めるようにしていきたい。
- ・新しい部活動の在り方を先進的に進めていただき、保護者や地域の皆様のご理解もいただきながら、スムーズな地域移行・学校とPの連携ができていることに感謝いたします。

### 4) 勤務時間を自己管理する働き方の徹底

- ・継続して設置いただいていることで、保護者や地域の皆様のご理解も深まり、ありがたいです。

### 方針3 ふるさとへの愛着と誇り

#### 施策27 「ふるさと本巢市」を学ぶ教育の推進

##### 1) 「ふるさと本巢市」について学びと発信

- ・子供たちの生きる力を育むことにつながっています。
- ・本校では、6年生が起業家体験学習を行い、手ぬぐいの図柄を考える活動を通して、ふるさと本巢の素晴らしさを見つめ直すことができました。
- ・児童生徒から持続可能な担い手の育成を。
- ・本巢市に残る文献遺産についてどこにもないのですが、発掘されているもの、見直しが必要なもの、今読み解いているもの等整理をしていくべきではないか。(現在は古文書ボランティアが活動中)
- ・本巢市の自然遺産・伝統文化などを児童生徒の学習に生かし、ふるさとに誇りを持てる人間を育むことができます。
- ・SDGsの理解と推進は、学校においても重要な指導内容となっています。教育活動のなかにこの視点を取り入れ、学校運営をしています。将来の子供たちの社会を自分たちでより良くしていこうとする力を育てていきたいです。
- ・校外での活動はできなかったが、校内では自分たちができることを見つけ出し、取り組むことができました。
- ・手ぬぐいの販売を行うなど、自分たちの活動を広めていくことができました。

##### 2) 「ふるさと本巢市」の偉人の生き方の学び

- ・高木貞治博士の業績がいかにすごいことなのか、小学生にもわかりやすく伝える方法を工夫し、一色小学校や岐阜中学校での様子なども、記念室の資料を活用し、貞治を身近な存在として意識化させ、郷土の先人にあこがれを持たせるようにしたい。
- ・数学ワンダーランドの体験内容が徐々に増えてきているようですが体験の増加を願います。
- ・金原明善、宇野千代、高木貞治等だけではなく本巢市の子供に伝えたい「郷土の先人」を掘り起こし、子供用の冊子を作るなどして、先人の業績、生き様を理解させ、郷土に対する愛情やほこりを持つようにさせたい。

##### 3) 「ふるさと本巢市」の文化遺産からの学び

- ・防災教育の重要性を地元の遺産を通して学んでいくことはとても有意義だと思います。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5年生の根尾宿泊研修は中止したが、根尾谷断層館の見学を実施し、本巢市に今から130年前に起きた濃尾地震の被害等を学ぶとともに、自分の命を自分で守るための意識付けを行うことができました。
- ・文化財マップに加え、文化財紹介の小冊子を作成し、市内の文化財についての知識を理解してもらえるようにしたい。(マップにも簡単な解説はあるが簡単すぎる)

#### 施策28 社会参画力の育成・ボランティア教育の推進

##### 1) 「MSJ」「MSキッズ」活動の推進

- ・あいさつや掃除など、今できることに力を注いでいます。
- ・MSJの活動は、生徒たちのボランティアや誇りある活動として位置づいています。

##### 2) 地域行事へのボランティア参加

- ・成人式は、新成人の方が企画・運営を行い、主体的で地域社会の一員としての自覚と責任を意識できる会を今後も継続していただきたいです。
- ・ボランティア活動全般にかかわることであるが、市内の子供たちが進んで各種のボランティアに参加できる(する)ようにしたい。
- ・地域クリーンデーは、地域貢献の場として実施していけるとよいです。

## 施策 29 本巢市を担うリーダー育成の推進

### 1) 学校を中心としたリーダー育成

- ・自分たちの実践を振り返ったり、他校の良さを取り入れたりすることで、より良い児童会・生徒会活動にすることができました。
- ・児童会・生徒サミットは、市長が市内の子供の代表と直接会い、子供の声を聴くということはとても良い試みである。子供も市長も話し合ったことを他に広げるなど、生かしていくことが望まれる。
- ・児童会・生徒サミットは、市長さんとの対話はなかなかできないことなので、大変ありがたいです。

### 2) 市が主体となったリーダー育成

- ・有意義な事業であるが、コロナウィルス感染症対策で中止になり残念。今後は、対策をしっかりと行った上で、実施していくようにすることも考えていきたい。

## 施策 30 青少年健全育成の充実

### 1) 青少年の健全育成に対する効果的な広報・啓発活動の推進

- ・青少年の育成に大変ご支援をいただき、ありがとうございます。
- ・真桑小では、少年の主張作文を6年生の課題の一つと位置付け、取り組むことができた。
- ・本巢中に、ボランティア手帳をもって放課後消毒作業をしてくれた青年がいました。ありがたかったです。
- ・ボランティア手帳の見直しを。
- ・インターネットやSNSの取扱い方について、家庭への啓発や約束づくりを推進いただけることはありがたいです。

### 2) 子供が行事等の運営に参画し、マナーや社会のルールを学ぶことができるような地域づくりの推進

- ・新型コロナウイルスが収束したら、また交流を再開できるとよいです。
- ・新成人の方が企画・運営を行い、主体的で地域社会の一員としての自覚と責任を意識できる会を今後も継続していただきたいです。

### 3) 海外に視野を広げる機会の設定と、青少年の豊かな国際感覚の育成（中止）

## 施策 31 歴史・文化活動の推進

### 1) 伝統文化の継承と継承者の育成

- ・文化財マップはどこにどのような文化財が存在するかはわかるが、それぞれの文化財の価値等については簡単すぎてわかりにくい。文化財紹介の小冊子も作成してはどうか。
- ・新型コロナウイルス感染の終息後には、できることから再開できるとよいです。
- ・例年クラブ活動の一つとして「真桑文楽」を実施し、真桑文楽保存同好会の方に指導者として来校していただき、児童へ指導していただいているが、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外部講師は中止した。

### 2) 各保存会、文化協会、文化団体、サークル等の活動の支援

### 3) 先人・偉人の調査・研究や歴史的文化的資料の整備、保護・保存及び有効活用

- ・新型コロナ対策を十分してできるだけ多くの開催を今後もできるようにしてほしいものです。

### 4) 文化的な学習機会の充実と語りボランティア等、人材の育成、地域文化の伝承活動の推進

- ・郷土の偉人について学び、とても良い機会です。
- ・「ふるさと学習ロマンプロジェクト」は、とても有意義な取り組みです。
- ・船来山古墳群をはじめ、本巢市の歴史に興味・関心が高い子供が、子供学芸員として活躍することができた。
- ・折角の作品展等は対策をして開催できたらと願います。